



TITLE:

此の頃小望遠鏡で面白い星

AUTHOR(S):

NK

---

CITATION:

NK. 此の頃小望遠鏡で面白い星. 天界 1923, 3(29): 160-161

ISSUE DATE:

1923-04-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/159863>

RIGHT:

## 此の頃小望遠鏡で面白い星

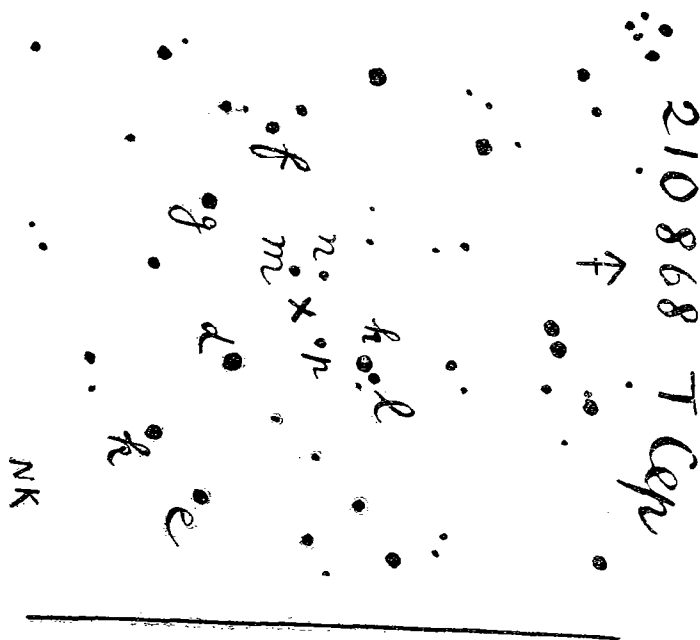
N K 生

ケフェウス座T 長週期變光星

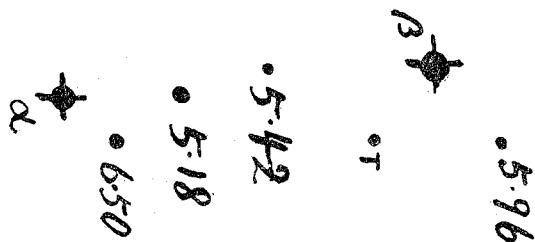
赤徑21時 8.5分 北68° 10'

ロシアのセラスキ Ceraski の發見した長週期變光星で週期は 387 日で今年の極大は  
 ハーザードによるが 6 月 11 日極小は 11 月 29 日になつて居る。變光範圍は 5.1 等よ  
 り 10.8 等迄であるから三時で全週期觀測出来る。下圖は 10 等までの二度平方の圖で  
 右はケフェウス  $\alpha\beta$  による案内圖で極大時の比較星を含む。

比較星	d	e	f	g	h	k	l	m	n
	6.70等	7.08	7.63	8.32	8.03	8.80	9.16	9.61	10.10



C110)



## ○M11號 N. G. C. 6705 散開星團

赤徑 18時46.6分 赤緯南 6°22'

楯座の中や又は鷲座の中におかれて居る。肉眼にかすかに見得る位で双眼鏡なれば立派に見える。3時では澤山の星が見える。

## ○獵犬座12 (α) 二重星

赤徑 12時52.3分 赤緯北 38°45'

3.2等と5.7等の美しい重星で色の對照が美事である。位置角227度で距離は19.9秒で50倍にて容易である。

## ○龍座 η 二重星

位置角313度距離61.7秒で何れも4.6等星である。此れだけ離れて居るから8倍位のプリズム双眼鏡でよく見える。距離が約1分であるから我々人間が肉眼で區別し得る最小の角であるから非常に目の良い人であれば二重である事を認める事が可能である。見える人は珍しい。二つに見えない人でも目の良い人は何だか普通目の目さちがつて不安定に見える。目の自慢の人は是非一度試みて見なさい。

## ○N. G. C. 3242 遊星狀星雲

赤徑 10時20.9分 赤緯南 18°14'

海蛇座μの約2度に南にあり大きさ大體木星位であり三時三十倍で容易に他の星と異つた圓盤を見つける事が出来る。よく倍率にたえ150倍で80倍以上の細かな點を認める事が出来る。そばの一小星と比較すると低倍率で星雲と星との差が分かる。遊星の様な形で少し長い。

## ○牛飼座 ε 二重星

赤徑 14時41.5分 赤緯北 27°31'

2.7等の黄色星と5.1等の青色星の美しい重星で 色重星中最美の一つであらう。3時150倍にて容易に見えるものであるが良い2時であれば90倍で立派に二重に見える。二星の關係的位置は現在位置角331度距離2.7秒であるが位置角が5度許り増加した外殆んど變化がない。

## 土 星

五月にはもう衝がすんだのであるから段々小さくなるが觀測には便利になる。輪は約十度傾いて居るので2時50倍で輪を見る事が出来る。5月10日には輪の長徑は42.6秒で短徑は7.0秒である。3時に80倍使ふと立派な輪が見える。150倍を使ふと空氣の靜かな日には輪の端にカシメの空隙と稱せられる黒い溝が見える。3時なれば土星面上に數條の帶を認める事が出来るが北の赤道の暗い帶は仲々明瞭である。土星面上の輪の影や輪の上に投ぜられた土星の影等立派に見える。私は近頃3時で偶然一番内側にあるCrape ringを認めた。有るか無いかの境で極度の注意を要するが對物レンズや接眼レンズを清潔にして空氣の靜かな月の無い夜に目の良い人は150倍を使って見えるかも知れぬから試みてみなさい。衛星はチタンは何時も見えるが月の無い夜には3時で4つ位は見える事がある。

## 岡山支部三月通信

一、天界研究會。十日午後七時から水野支部幹事宅で開催した。

二、會員職業別。同日調現在會員職業別調、次の如し。

學校教員七〇、商業家九、銀行員八、學生、生徒六、醫師五、會社員四、市吏員三、牧師二、軍人二、辯護士二、官吏二、農業家二、記者一、著述家一、工業家一、市會議員一、巡查一、其の他四、合計一百二十四名

本年度に於て、美術支部を分割せし爲め會員數を少々減少したが、毎月若干の新入會者があることは喜ばしい。